

利根川の水が首都圏を支えるPART II

～2020東京オリンピック・パラリンピックも～



知っていましたか？

1964年、前回の東京オリンピック直前、開催が危ぶまれる程の深刻な水不足だったこと。

「東京サバク」と言われました。水の大切さを考えるシンポジウムを開催します。

1964年の渇水時の小河内ダム(写真:東京都水道局)

流域を越えて利根川の水が首都圏の生活を支え、東京オリンピック・パラリンピック開催をも可能にします。首都圏の抱える水問題・利水・水道等に携わる人々の情報交換を通して、上下流の交流を深めます。

★開催日：令和元年**11月29日**（金） / **30日**（土）

★時間：29日：シンポジウム（13時00分～） / 親睦会（17時30分～）

30日：現地見学・申込制（9時30分～13時）

★場所：シンポジウム：中央工学校 21号館STEP

親睦会：同校3号館
（会費4,000円）

現地見学：裏面参照

★参加：シンポジウム **無料**
現地見学
（ご自由にご参加ください！）

★締切：令和元年**11月22日**（金）

主催：特定非営利活動法人利根川流域交流会

後援：国土交通省関東地方整備局、独立行政法人水資源機構

協力：中央工学校

NPO法人筑後川流域連携倶楽部、吉野川交流推進会議

東京都北区王子本町一丁目26-17



【会場へのアクセス】

- ▶ JR京浜東北線「王子駅」北口より徒歩約5分
- ▶ 地下鉄南北線「王子駅」3・5番出口より徒歩約5分
- ▶ JR埼京線「十条駅」より徒歩約15分



河川
基金

公益財団法人河川財団による河川基金の助成を受けています。

プログラム

1日目：29日（金）☆シンポジウム・13：00～（受付12：30～）

13：00 【挨拶】 主催者 利根川流域交流会 理事長 福成 孝三
来 賓 国土交通省関東地方整備局

13：15 【講演・話題提供】

「仮）利根川水系の水管理」 国土交通省 関東地方整備局

「仮）利根導水路の役割」 独立行政法人 水資源機構

「仮）東京の水道」 東京都 水道局

14：45 — 休 憩 —

15：00 「仮）利根川の最源流“みなかみ”から」 みなかみ町 エコパーク推進課

「仮）筑後川水系の水利用」 筑後川流域連携倶楽部

「仮）吉野川水系の水利用」 吉野川交流推進会議

16：00 【意見交換】 講演・話題提供に基づく会場全体での意見交換

☆三大河川交流会（親睦会）・中央工学校 校内 17：30～（予定）

プログラム・見学の内容は、変更する場合があります。ご了承ください。

2日目：30日（土）☆現地見学 9：30～13：00（予定） <バス使用>

9:30 東京都水道歴史館 集合～館内ガイドツアー（約60分）～10:30 バス出発～

東京都文京区本郷二丁目7番地1号

【交通】

御茶ノ水駅、本郷三丁目駅、水道橋駅から
いずれも徒歩約8分

隅田川・荒川の見学（予定）～13:00 東京駅 解散

申 込 書	1 日 目	【シンポジウム】 無料・当日参加も可能	参加	不参加
		【三大河川交流会（親睦会）】 参加費：4,000円 事前申込制（先着60名）	参加	不参加
	2 日 目	【現地見学】 無料・事前申込制（先着40名） ※9:30 東京都水道歴史館 集合	参加	不参加

お名前

ご連絡先（電話）

お住い

所 属

メールアドレス

参加・不参加の該当する方を○で囲み、下記までFAXまたはメールでお申込みください。締切：11月22日（金）

利根川流域交流会 事務局 伊藤
(株) アイ・ティー・オー内
電話：047-389-9367

FAX：047-389-9395

Mail：ito-90@mrh.biglobe.ne.jp

協力企業：復建調査設計株式会社、日本振興株式会社